

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : 証券市場・証券業界について学ぶ
授業特別協力者名 : 飯島 一夫 氏
実施日時 : 2024 年 5 月 23 日(木) 4 時限
担当教員名 : 奥山 英司
授業科目名 : 演習 I
履修者数 : 17 名

実施結果

ゲストスピーカーとして飯島一夫氏をお招きした。飯島氏は、日本証券業協会で市場部長や公社債・金融商品部長などを歴任されており、公社債市場、金融制度改革、税制改正などに関連する仕事に取り組まれたご経験に基づき「証券市場・証券業界について学ぶ」というテーマで講義をして頂いた。

授業では資料に基づいて、下記の 4 つのテーマについてグループディスカッションを行い、その後ディスカッションの結果を発表した。

- ①日本の国債残高が増えていることについて、今後どうすればよいか、私たちの生活にどのような影響が予想されるか。
- ②コンビニの選択と金融商品の選択における共通点は何か。
- ③金融商品取引法や日本証券業協会の自主規制規則について、「顧客に対する投資勧誘」に当たって重要視していることは何か。
- ④証券市場、証券業界、証券会社の役割や業務が、我々の実生活にどのような影響があるのか、国民経済にどのような影響があるのか、また証券市場、証券業界、証券会社がどのように SDGs に参画しているのか。

これらは現在の日本経済における重要な事項であり、参加者はこれまでの学びを活かして議論をすることができた。発表後には飯島氏から講評があり、それぞれについて考え方やそのポイントなどを解説して頂き、参加者の理解を深めることができた。

ディスカッション後には質疑応答の時間を設け、回答やアドバイスを頂いた。例えば、現在の長期金利上昇が日本経済に与える影響や債券市場のあり方、IFA（独立系ファイナンシャルアドバイザー）に関して解説を頂くなど、証券市場や証券業務について実務経験に基づく説明をして頂き、ゲストスピーカーをお招きしたから実現できた講義となった。

今回の講義は、「証券市場・証券業界について学ぶ」というテーマであったが、演習のテーマである「企業分析・証券投資を通じて社会や経済を学ぶ」の基礎となる学習となった。今後の学習の参考になるとともに、証券市場や証券業界の経緯や現状、課題などを理解する大変有意義な授業を実施することができた。